

問い合わせ先 菊池族プロモーション室 ☎0968(25)7267

4月から6回にわたって菊池武光の生涯を紹介しましたが、今月からはその他の当主について、抜粋で紹介します。

10代 菊池武房きくち たけふさ

「涼しうこそ見え候へ」

武房は鎌倉時代の終わりと、元寇(蒙古襲来)で大きな活躍を果たした人物です。強大な武力を持つモンゴル帝国(元)は次々に周囲の国を征服し、日本にも手を伸ばそうとしていました。

この蒙古襲来の様子は、肥後の武士竹崎季長による「蒙古襲来絵詞」に描かれており、武房の姿が収められています。

季長が武房に出会ったのは、

蒙古(モンゴル)軍の進攻を避けた武房が、戦場から引き上げてきた後のことでした。武房は芦毛(灰色)の馬に乗り、紫の鎧を着て紅の母衣をかけた勇ましい武者で、百余騎を率い、敵の首を二つ、太刀と薙刀の先に貴き郎党に持たせていたといま

しいお姿ですね」と声をかけた」と記載されています。

生なまの松原まつばらの菊池軍団

1281(弘安4)年、蒙古軍は再び九州へと攻め寄せ、武房と季長は博多湾に面した生の松原にて再会しています。季長がここを通った時、武房は一族郎党とともにその防壁の上を固めていました。ずらりと居並び甲冑姿の一団は実に壮観で、「人々多しと言えども菊池の二郎武房、文永の合戦に名を上げし」とあるように、季長は前回の戦の英雄として憧れの眼差しで武房を見ているのです。

恩賞問題と後の菊池一族

蒙古軍は撃退できたものの、武房に与えられた報酬は甲冑一式とわずかな領地のみで、とてもその活躍と犠牲に見合うものではありませんでした。この出来事は、菊池一族の内部に、幕府に対する不信感を抱かせる大きなきっかけとなり、倒幕に向かって走り始める一族を突き動かす原動力となったのです。

◆絵画連作◆ 幻の都 城下町菊池

絵・文/橋本以蔵

第一章 武光公の築いた絢爛たる都



其の6 院いんの馬場

守護の館のすぐ傍、現在は限府の市街地となっておりますが、かつては「犬追物」、すなわち犬を放つて的とした騎馬による戦闘訓練が行われた場所でした。菊池の戦士たちが腕を競い、武芸を磨いていました。 ※院とは犬が訛った言葉で、院は当て字とされています。



10代 菊池武房きくち たけふさ

わいふ一番館

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968(24)6630

【ギャラリー】

「エアライナークラブ九州支部写真展」

飛行機の美しい姿とダイナミックさに魅せられて、その一瞬を切り取り、大空への憧れを表現してみました。

期 間: 11月12日(火)~24日(日)

「岳人が撮った山の写真展」

日本山岳会のメンバーが撮影した山、植物の写真展です。阿蘇、九重や関東の山も展示予定です。皆さん、ぜひご来館ください。

期 間: 12月17日(火)~1月13日(月)祝

写真や絵画などを展示しませんか。

わいふ一番館ではギャラリーに作品を出展する人を募集しています。詳しくはわいふ一番館までお尋ねください。

開館時間 午前9時~午後5時

休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)

菊池観光交流館

問い合わせ先 菊池観光協会 ☎0968(25)0513

NPO法人菊池公園歴史の森

「ふるさと創生、書のもつちから展」

菊池さくら千年プロジェクト
城山の作業写真や書を展示します。

期 間: ~11月10日(日) 午後5時



第6回菊池都市退職校長会

「文化展」

書・絵画・写真・手工芸・盆栽・陶芸・拓本などを展示します。

期 間: 11月12日(火)~17日(日)



開館時間 午前9時~午後6時

休館日 なし(点検などで臨時的に休館する場合あり)